

(別紙4(2))

事業所名 グループホームすきっぷ

目標達成計画

作成日：令和3年 9 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	6	次の3点において改良を期待します。①新採者の研修記録の整備 ②委員会議事録の記載方法(委員会名称の統一等)の見直し ③委員会議事録の職員への周知方法	統一した名称にする。 いつでも見れるようにする。	「身体拘束等の適正化を検討する委員会」を「身体拘束廃止委員会」に統一します。 職員がいつでも見れるように業務日誌の横に置くようにします。 1ヶ月
2	20	リモート面会を随時運用するのは職員のシフト上難しいので現状断念していますが、曜日と時間を決めることで回数は少なくとも実施の運びとなることを期待します。	リモート面接ができるようにする。	アイパットを購入してあり、職員が操作を習得できるようにしていきたい。 12ヶ月
3	26	担当者欄に職員以外の人(家族、友人、PT・OT、歯科医等)が増えていくことを期待します。	担当者を増やす。	コロナ禍であり面会制限をしている最中であり人員を増やすことは消極的であるが歯科衛生士さんが毎月何回がおいでになるので協力を仰げないか相談してみます。 12ヶ月
4	35	2年ほど前には専門家を招聘して防災に係るBCPの社内講習会を数回実施していますが、法人内に事業所が3箇所あり、あらためて感染症を含むBCPを作成していくことを期待します。	三施設を対象としたBCPの作成。	各施設のが担当者を決めて意見交換をする。 12ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。